

**ぬくもり**

食持道子様の紹介


食持貢様(長男)


「母の元気は家族の喜び」

朝目覚めると、昨夜と同じ姿で母は着物を纏っている。「おかあちゃん」と声をかけると「もう少しだよ。ごはん待ってね。ごはん食べたら一緒に着物を着よう。」その間も母の手はせつせと着物を縫い続けている。

着物を仕立てながら、ラジオを聴くのが楽しみな母は良く歌謡曲を聞いていた。当時の曲がテレビやラジオから流れてくると、若い頃の母の姿が目につかんてくる。きれいな着物を縫い上げていた様子とともに。

春の桜を見上げて「今年も見ることができたね。来年も見られるかね。」この母の言葉に家族は「斉に声を揃えて「来年も見られるよ」と返事する。母はうれしそうに笑う。母の元気は家族みんなを幸せにする。小さくなく大きな声で「よろしくお願いします。ありがとうございます。」の声が今日もでているかな？





(NO399)  
特別養護老人ホーム  
筑波キングス・ガーデン  
0297(24)5139

**九月のボランティアと実習生**

江戸川学園おたかの森福祉専門学校実習生  
筑波医療福祉専門学校実習生 初任者研修実習生  
協力牧師の方々

いつも尊い働きありがとうございます。

希望の空


施設長 小川内秀樹

「あなたの指のわざである天を見、あなたが整えられた月や星を見ますのに、人とは、何者なのでしょう。あなたがこれに心を留められるとは。人の子とは、何者なのでしょう。あなたがこれを顧みられるとは。」聖書の中の言葉の一つ。

秋が徐々に深まるこの頃は、陽が落ちる時間があつという間に訪れる。刻々と、夕から闇に向かう中、鳥たちは、急いで群れとなって家路に帰る。虫の音が始まる。群青の空には、月と一番星が輝きだし、目を凝らせば、雲の中に、無数の星々が全く動かずに存在している。その広大な空間は、とても静かで、見る者の心を落ち着かせてくれる。

見上げれば、あまりにも小さい存在である自分自身を感じ、同時に、測り知ることのできない大きな存在によって、今のすべてが、完璧なバランスで守られていることを感じる。

看取り介護を行う中でのお年寄りや、職員が召される姿を目の当たりにするとき、一日の終わり、自然と一体となり、自分がその一部である事を感じる時、生かされていると実感する。折りに始まる毎日の積み重ねを大事にして、今日の与えられた出来事に意味を見出す日々を過ごしていきたい。



可憐に咲くなでしこ  
(施設近隣にて)

**敬老の日**

ヘルパー 増田麻樹

九月二十日に敬老の日の行事を行いました。緊急事態宣言もあり、ご家族との面会は行えませんでした。が、レクリエーションを楽しむことが出来ました。今年には百歳の方が二名、米寿の方が三名いらっしゃいました。賞状を渡されると、笑顔で「ありがとうございます」と、受け取って下さいました。レクリエーションでは、水の入ったペットボトルを引く、組むゲームを行い、参加されるご利用者様は、一生懸命に取り組んでおられました。景品の柿ゼリーと栗ゼリーも好評で、美味しく食べておられました。

私が呼んだその日に、あなたは私に答えて、私のたましいに力を与えて強くされました。

詩編138編3節



ホームページ

**目指せ！アニマルハンター**

**施設長から百歳の表彰**

**景品ゲット！**

**米寿！おめでとうございます！**

**百歳のお祝い**

特養ヘルパー主任 野田 望

九月十八日に、常総市長が来所され、特養の二名のご利用者の、百歳の祝いをしていただきました。

表彰状は内閣総理大臣と県知事からです。N様とK様は少し緊張した面持ちで、N様は表彰状の文字をしっかりと読んで、領受しておられました。K様は手を合わせて、涙ぐんで感謝しておられました。記念品もいただきました。

コロナ禍で迎えた百歳の記念ですが、お二人の、これからの歩みも、祝福されたものとなり、健康が保たれ、自分らしく過ごしていただきますよう、職員一同でお祈り申し上げます。

二十日には、敬老の日のイベントで、改めて職員や、他のご利用者が見守る中、施設長から、表彰状の授与式を行いました。来年は百一歳のお祝いが出来るよう、明るく元気に過ごしていきたいでしょう。



常総市長も交えて  
記念撮影

**敬老の日の風景**

相談員日誌

「時代」  
宮本 隆幸

十月に入り、季節は段々と秋らしくなってきました。

特養では、先月、今月と入退所者が多く見られる月でした。長年このキングス・ガーデンに在居をされていた方とお別れもあり、気持的に辛い月でもありました。

軽費老人ホームの頃よりずっと生活していたM様。私が特養に就職した時から関わらせて頂いた方です。日々のケアや口癖のように仰られていた「長野出身なの。」等の会話、一緒に外出大洗水族館、買い物に行った思い出が蘇りました。最後は施設でお別れ会を行い、ご家族、一緒に生活して来た仲間、職員皆に囲まれ、ご本人が望んでいた、キングスガーデンで最期を迎える事が出来ました。主に心より感謝です。

コロナ緊急事態宣言も解除され、特養でも十月十六日より対面での面会が再開になります。面会前に施設へご連絡下さい。早く以前の生活スタイルに戻れるよう祈るばかりです。

**十月の誕生者**

市村伊佐夫様 九十二歳  
倉持道子様 九十七歳  
大賀藤子様 八十二歳  
片倉和子様 七十一歳  
高橋良夫様 六十九歳  
深津實様 九十一歳

Happy Birthday

**面会に感謝**

理事長兼総合施設長 宇都宮和子

コロナウイルスの感染者数が減少し、面会も徐々に開始、やっと扉を少し開けられるようになりました。ご家族の皆様にも協力頂き有難うございました。特に特養は、ターミナルケアの方もおられるので慎重に対応しなければなりません。いつも窓越しに、面会されているご家族を見ると心苦しく、早く対面面会と祈っています。面会が出来るようになり、これからは感染対策を緩めることなく対応していきます。

又、八月から十月にかけて三人の方の看取りを終え、お別れ会を行いました。九月十五日には前理事長の泉田先生、九月二十三日にはケアマネージャーの園城寺さんが天に召されました。特に園城寺さんは行事の時、いつもギターでご利用者さんを笑顔にしてくれましたので、職員も寂しく心が折れそうになり、空を見上げ、祈りに支えられる日々でした。今、キングス・ガーデンの庭には金木犀の花が満開、オレンジの小さな花が優しい香りを放って道行く人を振り向かせています。面会の折には、カフェ「ぶどうの木」でゆっくりして頂ければ嬉しいです。

**【十月】**

※感染症対策のため十月の行事は控えております。

四日 日 ジャスミン 理美容サービス 防災訓練

五日 月 同上

三十日 日 同上

※感染症対策のため十一月の行事は控えております。

ジャスミン 理美容サービス 防災訓練

**美味しい洋菓子だね～**



**午後デザートモンブラン**



**刺身も赤飯も美味しい**



**【編集後記】**

秋らしく涼しくなってきました。季節の変わり目、体調を崩さない様に気をつけていきましょう。

ほほえみ担当 阿部・片見

**敬老記念のお弁当**



**相談員日誌**

「時代」  
宮本 隆幸

十月に入り、季節は段々と秋らしくなってきました。

特養では、先月、今月と入退所者が多く見られる月でした。長年このキングス・ガーデンに在居をされていた方とお別れもあり、気持的に辛い月でもありました。

軽費老人ホームの頃よりずっと生活していたM様。私が特養に就職した時から関わらせて頂いた方です。日々のケアや口癖のように仰られていた「長野出身なの。」等の会話、一緒に外出大洗水族館、買い物に行った思い出が蘇りました。最後は施設でお別れ会を行い、ご家族、一緒に生活して来た仲間、職員皆に囲まれ、ご本人が望んでいた、キングスガーデンで最期を迎える事が出来ました。主に心より感謝です。

コロナ緊急事態宣言も解除され、特養でも十月十六日より対面での面会が再開になります。面会前に施設へご連絡下さい。早く以前の生活スタイルに戻れるよう祈るばかりです。